

# 予算特別委員会産業建設分科会

R5. 3. 14 (火) 午前10時20分  
3. 15 (水) 午前10時  
3. 16 (木) 午前9時 (現地  
視察がある場合)  
3. 17 (金) 午前10時  
3. 20 (月) 午後 時  
3. 22 (水) 午前11時  
場所：第2委員会室

## 1 開 議

## 2 付託議案審査 (説明～質疑、市長質疑項目の抽出検討)

(審査日程：別紙)

- (1) 第1号議案 令和5年度亀岡市一般会計予算 (所管分)
- (2) 第6号議案 令和5年度亀岡市土地取得事業特別会計予算
- (3) 第8号議案 令和5年度亀岡市水道事業会計予算
- (4) 第9号議案 令和5年度亀岡市下水道事業会計予算

## 3 市長質疑項目の確認

## 4 討論～分科会採決

## 5 委員長報告の確認

## 6 その他

# 予算特別委員会（産業建設分科会） < 審査日程 >

## ●3月10日（金）

（全体会）

10:00～	全体会（正副委員長の互選）
--------	---------------

## ●3月14日（火）

（全体会）

10:00～	全体会（市長あいさつ等）
--------	--------------

### ◇一般会計当初予算審査（説明・質疑）

10:20～	第1号議案	令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分） ※6款農林水産業費・11款災害復旧費	説明	産業観光部
< 昼休憩 >				
13:00～	第1号議案	令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分） ※6款農林水産業費・11款災害復旧費	質疑	産業観光部
< 理事者入れ替わりのため休憩 >				
14:30～	第1号議案	令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分） ※5款労働費・7款商工費	説明・質疑	産業観光部
		（市長質疑項目の検討）		

## ●3月15日（水）

### ◇一般会計・特別会計・企業会計当初予算審査（説明・質疑）

10:00～	第8号議案	令和5年度亀岡市水道事業会計予算	説明・質疑	上下水道部
	第9号議案	令和5年度亀岡市下水道事業会計予算	説明・質疑	
		（市長質疑項目の検討）		
< 昼休憩 >				
13:00～	第1号議案	令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分）	説明・質疑	まちづくり推進部
		※8款土木費4項都市計画費1目都市計画総務費まで		
	< 説明者前後入れ替え >			
		令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分）	説明・質疑	
	第6号議案	令和5年度亀岡市土地取得事業特別会計予算	説明・質疑	
		（市長質疑項目の検討）		
15:30～		（市長質疑項目の整理）（現地視察の検討・決定）		

## ●3月16日（木）

### ◇現地視察

9:00～	現地視察 ※実施の場合
-------	-------------

（裏面に続く）

## 予算特別委員会（産業建設分科会） <審査日程>

### ●3月17日（金）

#### ◇市長質疑項目の確認

10:00～	市長質疑項目の確認
--------	-----------

（全体会）

10:30～	全体会（市長質疑項目の報告・決定）
--------	-------------------

### ●3月20日（月）

（全体会）

13:00～	全体会（市長質疑）
--------	-----------

#### ◇討論～採決

16:00頃～	委員間討議、討論、採決（採決順：第1、6、8、9号議案）
---------	------------------------------

### ●3月22日（水）

#### ◇委員長報告の確認

11:00～	委員長報告の確認
--------	----------

（全体会）

午後～	全体会（分科会委員長報告、委員間討議、討論～採決等）
-----	----------------------------

### ●3月27日（月）

（全体会）

10:00～	全体会（委員長報告の確認）
--------	---------------

別添資料1(1)

6款 農林水産業費 1項 農業費 7目 畜産業費 畜産振興関係経費

亀岡市食肉センターにおける令和5年度修繕(畜産・器具修繕料) 予定一覧表

No	修繕箇所	予算額(単位:千円)	説明
1	排水関係設備 (配管取替、排水設備)	3,829	排水用に埋設している菅が細くL字に曲がり大雨や台風時に排水溝から溢れ出る状態を改善するため、水質汚濁防止法に基づき汚水処理放流に変更し雨水と分離し、側溝へ流れないようにする。
2	冷蔵計量室 センサー電動防熱扉取替	690	と畜解体処理時後の枝肉を計量し冷蔵する際に使用する冷蔵計量室の扉が、22年以上の経年劣化により閉まらなくなっているため、冷蔵室内の冷気を逃さないようにする必要があり扉の取替修繕を行う。
3	部分肉冷却設備修繕(自動真空包装機)	3,608	牛を解体する際に、鮮度を保持するためすぐに部分肉を冷凍する設備が経年劣化で老朽化しているため設備の修繕を行う必要がある。(フレックスチラーでの冷却処理の前に真空パックを行う)
4	温湯循環蓄熱槽取替修繕	4,975	と畜解体作業中は、と畜法上摂氏83度以上の熱湯で滅菌消毒が義務付けられているが、ボイラーから排出された温湯用の蓄熱槽が古く故障が頻発しているため蓄熱槽の取替修繕を行う。
5	背割り鋸オーバーホール補修	1,870	と畜解体処理時に使用している背割り用の専用鋸が破損し現在は恥骨用鋸を代用している状況であるが、耐用年数がかなり経過しており全体的な補修が必要である。
6	返送トロリー運搬車の導入	385	牛を解体する際に吊り下げる器具(トロリー)を搬送するために作業場内で使用しており現在1台のみで作業しているが、衛生上もう1台必要となっているため導入する。
7	フットカッター取替修繕	4,411	解体時に足と角を切断するカッターは22年以上経過し経年劣化で摩耗し切断作業に非常に苦勞しているため、油圧式カッターを取替修繕を行い作業員の安全を確保する。
8	生体追い込み用ウインチ設置	1,892	と畜解体作業室への生体の移動に際し、動かない牛の措置に苦勞している。牛の移動に伴う事故を防止するため搬送コンベアを設置し、作業員の安全を確保する。
9	ボイラー(No.2)・熱交換器取替修繕	11,978	と畜解体作業中は、と畜法上摂氏83度以上の熱湯で滅菌消毒が義務付けられている。ボイラー2台のうち1台をR4に更新したが、もう1台が頻繁にトラブルが起きているため取替修繕を行う。
10	頭処理室・内臓処理室 出入口ドア修理	1,208	頭処理室及び内臓処理室の出入口には鉄製扉をはめ込んでいるが、壁や柱が腐食しており扉が外れかけている状態であるため、作業員の安全確保のため扉の取替修繕を行う。
	合計	34,846	

亀岡市食肉センターにおける修繕（畜産・器具修繕料）経過 【過去8年間】			
(単位：円)			
年度	修繕内容	金額	計
平成27年度	部分肉冷却設備修繕	2,160,000	
	第二処理工場棟給湯配管修繕	103,680	
	放射能汚染物質簡易検査機器修繕	1,296,000	
	エア配管、電熱シーズヒーター取替、ボイラー配管、カローファイヤー修繕 等	7,495,200	
	小計		11,054,880
平成28年度	給湯熱交換用ラインポンプ取替	368,280	
	角・足専用カッター修繕、配管（ガス、給湯、給水）修繕、軟水器修繕	7,499,520	
	小計		7,867,800
平成29年度	部分肉冷却設備修繕	1,637,280	
	昇降台等及び消毒装置修繕	738,698	
	排水管接続業務	338,040	
	排水管洗浄業務	138,240	
	小計		2,852,258
平成30年度	消毒槽ヒーター修繕	320,760	
	小計		320,760
令和元年度	ボイラー給湯設備修繕	6,820,000	
	洗浄ガン修繕	33,990	
	小計		6,853,990
令和2年度	給湯ラインポンプ修繕	235,400	
	南側外付冷蔵庫修繕	1,430,000	
	汚水汚物排水ポンプ修繕	349,800	
	トリミングナイフ等修繕	472,560	
	高圧機器及び高圧ケーブル修繕	3,520,000	
	機械設備修繕 ※契約金額 4,697,000円	3,197,700	
	背割り鋸洗浄高温水配管及びハンドシャワー修繕	265,100	
	小計		9,470,560
令和3年度	機械設備修繕 ※契約金額 4,697,000円 【明許繰越分】	1,499,300	
	建物修繕（西側扉、処理室扉、足場、階段、搬入口天井）	1,776,500	
	部分肉処理室冷却設備及び貯湯タンク修繕	6,545,000	
	胸割鋸修繕	810,700	
	機器修繕（肺バルンサー、加工室、広脚装置等）	1,677,280	
	グレーチング修繕	78,309	
	飲料桶及び桶用配管取替修繕	1,098,130	
	小計		13,485,219
R4年度	受水槽用電磁弁取替修繕	168,300	
	処理水槽送水用流量計取替修繕	1,044,010	
	冷蔵室電動防熱扉修繕	105,600	
	懸肉室室内機ファンモータ交換修理	213,400	
	自動火災報知設備取替修繕	101,200	
	ボイラー及び熱交換器取替修繕	9,900,000	
	解体処理用超大型コンテナ洗浄台修繕	649,000	
	部分肉処理室機械設備（フレックスチラー）取替修繕	2,324,600	
	既存冷蔵室修繕	6,270,000	
	解体線レール・掛替装置・内臓摘出装置・昇降台・エアリフト・トリック・アリアン等修繕	9,350,000	
	高圧洗浄機取替修繕	814,000	
	係留所入口懸垂扉修繕	363,000	
	グレーチング修繕	44,290	
	小計		31,347,400

予算特別委員会資料 (商工業振興費)

◆商工業振興対策費

○サンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業 32,096千円(国1/2 繰入金1/2)

▶新産業を創出する新たなイノベーションを支援し、地域の経済活性化や交流人口の増につなげ、亀岡市の更なる成長・発展に寄与する。

○亀岡商工会議所事業補助金(企業支援・商店街支援等) 14,500千円

▶亀岡商工会議所事業補助金:亀岡商工会議所を通して、市内事業者の新製品・新技術開発や販路開拓を支援する事業補助と、各商店街等が実施する集客イベントを支援する事業補助。

○平和祭花火大会事業補助経費 20,000千円

▶先の戦争や平和池の水害などの記憶を後世に伝え、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、亀岡の風物詩として多くの方に楽しんで頂く事業。主に安全対策費。

○企業立地等奨励金 47,458千円(府概ね1/2)

▶企業誘致を図るため、進出企業に固定資産相当額を3年間支援。あわせて、市民の雇用促進を図る。(一人当たり10~50万円助成)

○公共下水道助成金 12,976千円

▶市内商工業者が下水道使用を年間30,000㎡以上使用した場合の事業者助成。

○地域商店街にぎわいづくり支援事業補助経費 600千円(国1/2)

▶京都サンガを応援する商店街事業を支援。(1/2補助)

○亀岡市創業促進助成経費 1,500千円(国1/2)

▶市内での起業・創業を促すための支援助成。

○商工業振興事業補助経費 14,000千円

▶亀岡商工会議所の支援事業を、府補助金を補完する形で市も支援。(経営改善普及事業、産業振興政策など)

○ものづくり産業経営安定化支援助成経費 700千円

▶市内製造業者の設備投資を後押しする助成金。

○産学官連携事業補助金 120,000千円(府概ね1/20)

▶京都先端科学大学亀岡キャンパスを核に、大学の知識、技術や地域の資源を活用して産学官連携事業を推進し、人材の育成を図るとともに、先端技術による産業イノベーションやバイオ技術による高付加価値化を支援、地域経済の活性化と成長に寄与。 【別途 資料】

○スタジアムを核としたまちづくり補助金 1,000千円

▶駅北エコマルシェ開催時の音響設備に係る経費として、コンベンションビューローに補助。

◆金融対策経費

○亀岡市中小企業者資金借入保証料助成金 3,775千円

▶1,000万円以下の資金借入を対象として、保証協会に支払われた保証料の一部を助成し、企業経営の安定を支援。

○亀岡市中小企業者資金借入利子補給金 450千円

▶京都府の中小企業融資制度及び㈱日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金融資制度の適用を受け資金の借入をされている方の経営安定を支援。

予算特別委員会資料 (観光費)

◆観光推進経費

○川の駅亀岡水辺公園指定管理業務委託料 4,410千円(府概ね1/2)

▶川の駅亀岡水辺公園の管理・運営に係る指定管理料【保津川遊船企業組合】。  
指定管理者制度により民間事業者のノウハウを活用し、サービスの向上に努める経費。  
(指定管理期間令和4年度～7年度)

○観光おもてなし環境整備事業委託料 23,151千円

▶亀岡市の観光地の案内・整備を行い、本市を訪れる観光客の満足度向上と観光入込客の増を図るため実施する委託事業。(ハイキングコース等整備事業、外国人観光客向け観光案内所事業、かめおか霧のテラスライブカメラ配信事業など)

○技と職の発信力強化事業業務委託料 800千円

▶匠の技術や伝統を観光資源として活かし発信するため、森のステーションかめおか内にある「匠ビレッジ」を管理運営する業務委託経費。

○森の京都DMO負担金 14,223千円(国概ね1/2)

▶森のエリア観光の舵取り役として設立された「森の京都地域振興社」への令和5年度の負担金。  
構成自治体:福知山市、綾部市、京丹波町、南丹市、亀岡市

○亀岡市観光協会運営費補助経費 26,019千円

▶観光協会の運営並びに活動経費を補助。(主に職員人件費)

○亀岡市観光協会宣伝事業等補助経費 2,513千円

▶三大観光をはじめとする観光地や、各種観光イベントの情報発信、紅葉のライトアップなどの取組、写真コンテストの開催などに対する観光協会の事業補助金。

○亀岡光秀まつり事業補助経費 3,300千円

▶5月3日開催の「亀岡光秀まつり」における同実行委員会への補助金。本年は、50周年を迎えるにあたり内容の充実を図る。(武者行列、かめまるフェスタ開催)

○丹波音頭・踊り保存会事業経費 450千円

▶丹波音頭並びに踊りの保存と継承を図り、もって郷土芸能の普及を目的とした丹波音頭・踊り保存会への補助金。毎年8月6日に平和祭事業としてJR亀岡駅付近で亀岡大踊り大会を開催。

○平和祭事業補助経費 300千円

▶平和祭運営委員会への補助金。運営委員会が平和祭事業をとりまとめ、新聞折込チラシを作成。保津川市民花火大会、亀岡大踊り大会、平和祈念式典、スポーツ大会等を通じ郷土の平和を発信。

○産業観光支援事業補助経費 600千円

▶観光マスコットキャラクター「明智かめまる」のPR活動費や、キャラクターグッズの制作、サンガ応援グッズの作成経費。

○城下町観光誘客事業補助経費 1,000千円(国1/2)

▶「亀岡祭」にあわせ「城下町フェスティバル」の開催や各種PR活動などを通じて、城下町を核とする更なるにぎわいの創出を目的とする補助金。

○城下町での町家を活かしたにぎわい創出観光拠点事業補助経費 1,450千円(国1/2)

▶城下町歴史街並み案内所を運営し、城下町を訪れた観光客に本市の観光情報発信とにぎわいの創出を図る補助金。

○ロケ支援・誘致プロモーション事業補助経費 2,000千円

▶京都亀岡フィルムコミッションを立ち上げ、ロケ誘致を中心に亀岡の魅力発信、プロモーションに繋げていく事業経費。

○観光レンタサイクル事業補助経費 1,100千円(国1/2)

▶スマートロックシステムを搭載したレンタサイクル運営により、市内に点在する観光資源の回遊(二次交通の確保)を促すための補助経費。

○Jリーグサポーター等市内消費促進事業費補助経費 1,000千円

▶デジタルマップ(グル亀ナビ)を活用し、Jリーグサポーター等を市内周遊させ飲食店等を中心に消費の拡大を促す。デジタルマップの運営管理経費。

○トロッコ亀岡駅ゲートウェイ化推進事業 11,324千円

▶東の玄関口であるトロッコ亀岡駅広場の整備(観光案内所の設置)を行い、あわせて観光地として賑わいの創出を図っていく。



# オープンイノベーションセンター・亀岡 事業概要書

## OICK 概要

### OICKの目的

京都先端科学大学京都亀岡キャンパスを核に、大学の知識、技術や地域の資源を活用して産学公連携事業を推進することにより、次代を担う人材の育成を図るとともに、先端技術による産業イノベーションやバイオ技術による農業の高付加価値化を支援し、地域経済の活性化と日本経済の持続的な発展に貢献することを目的とする。

### OICKの事業展開

モビリティイノベーション分野、グリーンイノベーション分野、オープンイノベーション分野の3分野を軸として事業を展開する

### OICKの運営体制

亀岡市、亀岡商工会議所、京都先端科学大学の組織体制を構築し、外部有識者の意見を取り込んだうえで、運営を行う。

### OICKの施設整備

モビリティイノベーション分野では屋外試験路試験場、実装実習棟を、グリーンイノベーション分野ではスマートアグリハウスを、オープンイノベーション分野ではオープンイノベーション推進棟を整備する。

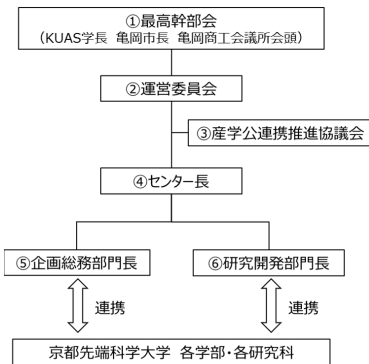
## 中心となる事業

7つの事業を柱としてOICKを展開していく

事業	内容
技術相談・指導事業	大学の人材や知識・技術、関係機関とのネットワークを活かし、企業や農業者を対象とする技術相談・起業相談等の窓口（リエゾン）を設置
人材育成事業	技術者・エンジニア等を対象とした講座・セミナーを開催し、企業等の人材育成・リカレント教育を支援。例）EV整備講座、ドローン講座、DX講座、IOT活用農業講座等
研究開発支援事業	①企業等の研究開発のための施設・設備の貸出 ②特定テーマによる大学研究室と企業等による共同研究開発プロジェクトの組成
産業技術普及・啓発事業	小・中・高校生や市民を対象に、最先端の産業技術や科学技術に関する講演会やイベントを開催
企業等支援プラットフォーム事業	先端大を含む大学のほか、関係機関（府中小企業技術センター、京都産業21、KICK、KRP）、金融機関などと連携して企業の研究開発等を支援するプラットフォームを構築
企業立地促進事業	オープンイノベーションセンターによる企業等への支援を根に、京都府や亀岡市と連携し、亀岡市域への企業誘致活動を推進
その他目的を達成するために必要な事業	スタッフ向け研修や関係機関間の意見交換の実施 等

## 運営体制

- 京都先端科学大学内に「オープンイノベーションセンター・亀岡」運営等を担当する「社会連携支援室」が発足（2022年4月）
- 亀岡市からOICKにスタッフを派遣。
- 京都産業21等から産学連携の専門人材も駐在予定。

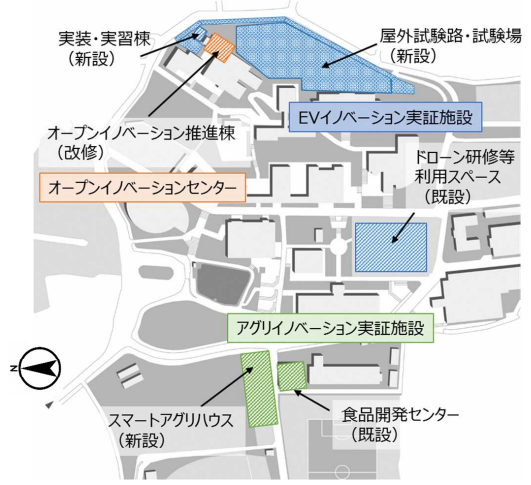


	役割	構成
①	基本方針の策定	KUAS学長、亀岡市長、亀岡商工会議所会頭
②	実施計画の作成 運営管理・監査	KUAS、亀岡市、亀岡商工会議所の幹部等
③	アドバイザー・ボード	地元金融機関、京都府南丹広域振興局、(公財)京都産業21、近畿経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構等
④	運営の実施	最高幹部会が任命（予定）
⑤	センターの運営企画、事務、管理	センター長が指名（予定）
⑥	共同研究等の実施、推進	センター長が指名（予定）

# OICK全体イメージ

京都亀岡キャンパスの未利用施設・未利用地を活用して施設を整備する

項目	施設（整備予定年度）
モビリティイノベーション実証施設	実装・実習棟（2022年度） 屋外試験路・試験場（2022年度） ドローン研修等利用スペース（既設）
グリーンイノベーション実証施設	スマートアグリハウス（2023年度） 食品開発センター（既設）
オープンイノベーションセンター	オープンイノベーション推進棟（2022年度）

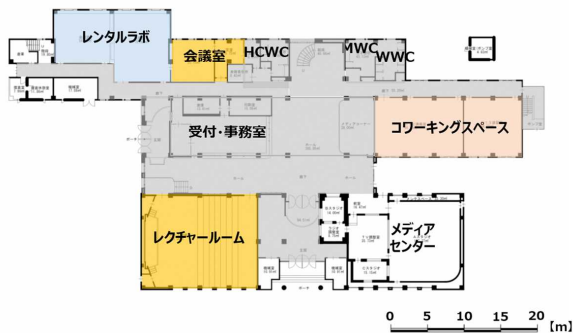


## 施設概要

	オープンイノベーション	モビリティイノベーション	グリーンイノベーション
名称(仮)	オープンイノベーション推進棟	実装・実習棟	屋外試験路・試験場
既設・新設	改修	新設	新設
床面積	1,221㎡	354㎡	3,200㎡
概要	オープンイノベーションを推進する施設	EVやドローン等の整備実習を行う施設	EVを走行させる汎用的なフィールド
設備	オープニングスペース レンタルラボ レクチャールーム	門型リフト 工作機械 ホイスクレーン	最先端のIoTを活用した営農型ハウス
実施事業	異分野・異文化交流で新規ビジネスシーズを育成 EV整備技術者の育成 事業承継マッチング 創業・起業の支援 コーディネータ等専門人材が駐在し、産学公連携をサポート	EV構造解析による整備・修理技術習得 車載用センサー、組み込みソフト搭載実習 リパースエンジニアリングの実施 ドローンの技術実習等 ※飛行訓練は構内別施設にて実施	複合気象センサー 調光システム 空調システム等
		スマートアグリハウス	食品開発センター
		新設	既設
		400㎡	
			実践的な教育と研究を行う機器をそろえた施設
			食品加工 発酵醸造 等
			食品加工メカ×教員：食材加工(発酵)の技術習得の基礎研修、新規加工食品のレシピ研究
			農業従事者×教員：京野菜の効率化栽培の実証ベンチャー、学生×教員：新規就農者教育 農業従事者×種苗会社、食品加工メカ×教員：新規食材開発

## オープンイノベーション推進棟

施設概要	
実施場所	朋文館本館（現施設名称）
延床面積	3,437㎡
既設・新設	1階の1,221㎡を改修



コワーキングスペースイメージ

## 実装・実習棟

施設概要	
実施場所	朋文館本館の北側に隣接
延床面積	353.85㎡
既設・新設	新設



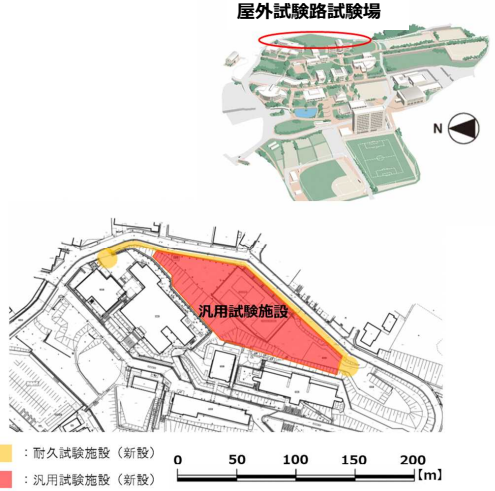
オープンイノベーション推進棟に併設し、作業者がレンタルラボやコワーキングスペースと実装・実習棟と連携が図れる。EV実証試験施設にも隣接しているため、直接乗り入れが可能。

## 屋外試験路・試験場

施設概要	
実施場所	亀岡キャンパス内北東部（現テニスコート等）
延床面積	3,200㎡
既設・新設	新設（EV試験車路を整備）

屋外試験路・試験場では汎用試験施設と耐久試験施設を新設する。

汎用試験施設はキャンパス東部の平坦な未利用地を、耐久試験施設はキャンパス外周道路を活用する。



## スマートアグリハウス(2023年度以降)

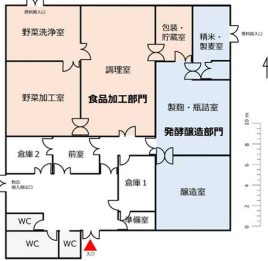
施設概要	
実施場所	左に図示
延床面積	368.23㎡×2棟（736.46㎡）
既設・新設	新設

再生可能エネルギーを用いた営農型ハウス。ハウス内には、複合的なセンサー類を設置し、実証試験・研究開発を実施する。



# 食品開発センター

施設概要	
実施場所	バイオ環境館隣接
延床面積	400㎡
既設・新設	既設



発酵醸造、食品加工の専門的な装置を備え、徹底した衛生管理・安全管理のもと、実践的な教育と研究を実施する。



## 予算計画（2022年度～2026年度）

収入		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
項目	備考	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
亀岡市補助		220,000	120,000	30,000	30,000	0
OICK収入	施設貸し出し、講義料等	0	36,000	40,000	45,000	56,000
<b>合計</b>		<b>220,000</b>	<b>156,000</b>	<b>70,000</b>	<b>75,000</b>	<b>56,000</b>

支出		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
項目	備考	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
整備費用		200,000	100,000	0	0	0
人件費	技術員、事務員 等	1,900	20,080	20,080	20,080	20,080
維持管理費	水光熱費、建物保全費 等	1,150	16,000	16,000	16,000	16,000
教材費	カットモデル、書籍 等	9,990	3,000	3,000	3,000	3,000
運営費用	旅費、会議費、広報費 等	5,460	14,520	14,520	14,520	14,520
事業活動費	その他活動に必要な費用	0	2,400	16,400	21,400	2,400
<b>合計</b>		<b>220,000</b>	<b>156,000</b>	<b>70,000</b>	<b>75,000</b>	<b>56,000</b>

<b>収支</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
-----------	--	----------	----------	----------	----------	----------